産業衛生学専攻博士前期課程への入学を希望される方へ

職業性腫瘍学領域

1. 研究テーマについて

職業性腫瘍学領域では、以下の研究テーマを想定しています。

職業性腫瘍学研究室（藤澤浩一教授、李云善准教授）が中心となって指導する研究

- 生活習慣病動物モデルにおける遺伝子発現解析・メタボローム解析研究
- がん細胞における細胞内代謝の網羅的解析研究
- 肝発がんの発生母地である肝硬変に対する再生医療に関する研究
- 職業・環境発がんの予防をテーマに、発がん物質の検出や発がん要因の抽出、発がんメカニズムの解明に関する研究

2. 受け入れ要件の目安

一般入学者および週1日程度の対面指導が可能な社会人入学者については、受け入れ要件はありません。

一方、主にリモートでの指導を前提とした社会人入学を希望される場合、2年間の修学期間で必要な成果を確実に上げるために、以下を受け入れの目安としています。

以下の項目のうち、2つ以上の項目を満たすこと。

- 想定される研究を行うことができる環境が身近にある、またはサンプル準備の際、短期間研究室で研究することができる。
- 想定される分析手法(遺伝子発現解析やメタボローム解析など)を理解している。
- 何らかの学術論文を執筆した経験がある。

問い合わせ先：職業性腫瘍学 代表メールアドレス

j-sykugy@mbx.med.uoeh-u.ac.jp